

# 2倍化ノー84万人超

## 医団連など署名提出



野党議員に75歳以上医療費窓口負担2割化撤回を求める請願署名を提出した参加者=18日、参院議員会館

75歳以上の医療費窓口負担2倍化法案に反対する集会が18日、参院議員会館で開かれました。署

会運動連絡会が開催。共産・立民の国會議員が出席し、共産党から小池晃書記局長、倉林明子

参院議員、宮本徹、清水忠臣両衆院議員があいさつ。

小池氏は、2割化で

負担は月30円だが、国や

自治体の財政負担の軽減

は980億円になると指

摘し、「コロナで苦しむ

高齢者に負担増はあまり

にも冷酷。野党共闘でこ

の法案を止めるために力

を尽くします」と訴えま

した。

6万2777人分が提出され、累計84万5340人となりました。医療団体連絡会議、中央社会保険推進協議会、全日本年金者組合、日本高齢者運動連絡会が開催。

### ▼関連6面

あいさつで全国保険医団体連合会の住江憲勇会長は、コロナ禍で露呈した社会保障の脆弱性こそ是正すべきであり、2割負担は早期発見・治療を困難にすると指摘。「世論を広げ断固阻止しようと呼びかけました。

視副会長（千鳥橋病院院長）は、75歳以上の386人アンケートで2割負担になれば3人に1人が「通院回数を減らす」と回答したことを紹介。「懐

具合を気にしないといけないので何のための医療か」と訴えました。

主催団体は同日、三原

金日本民医連の山本一

を求めました。